

# 令和2年度 新潟県生涯学習協会 会員アンケート報告書

## 会員各位

この度は、アンケートへのご協力をありがとうございました。  
アンケート集計はグラフと記述に分けてまとめ、いただきました  
総数321のご意見は全て掲載いたしましたのでご覧ください。  
なお、全てのご意見は協会のホームページにてもご覧いただけます。  
【<http://www.niigata-lla.com/>】

(R3・1・31 役員会)

### ◆ アンケート期間

令和2年11月18日～12月14日

### ◆ 回収率

40.3%

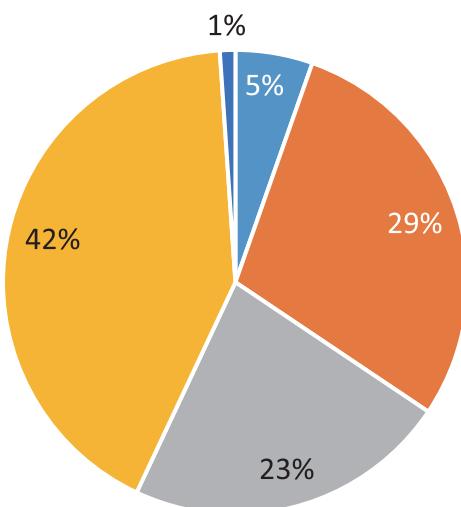
依頼数 231件 回収数 93件

## 【グラフ表示の部】

### 問1 お住まいの地域

- ① 上越地域 ② 中越地域 ③ 下越地域（佐渡市を含む） ④ 新潟市  
⑤ 県外

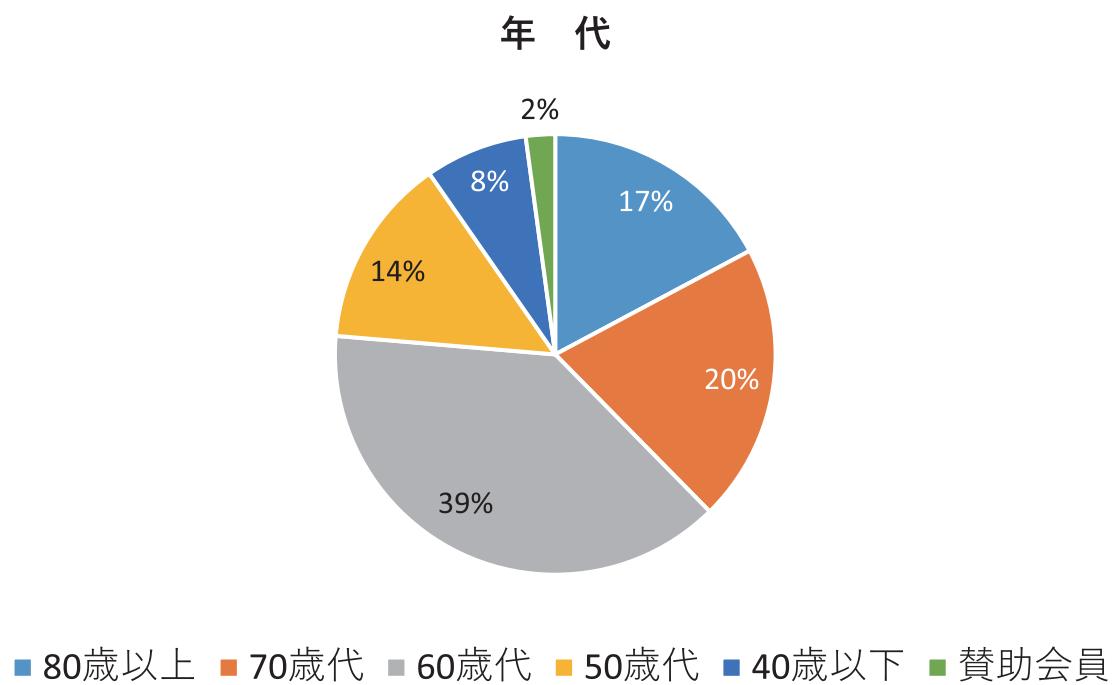
住まいの地域



■ 上越 ■ 中越 ■ 下越-佐渡 ■ 新潟市 ■ 県外

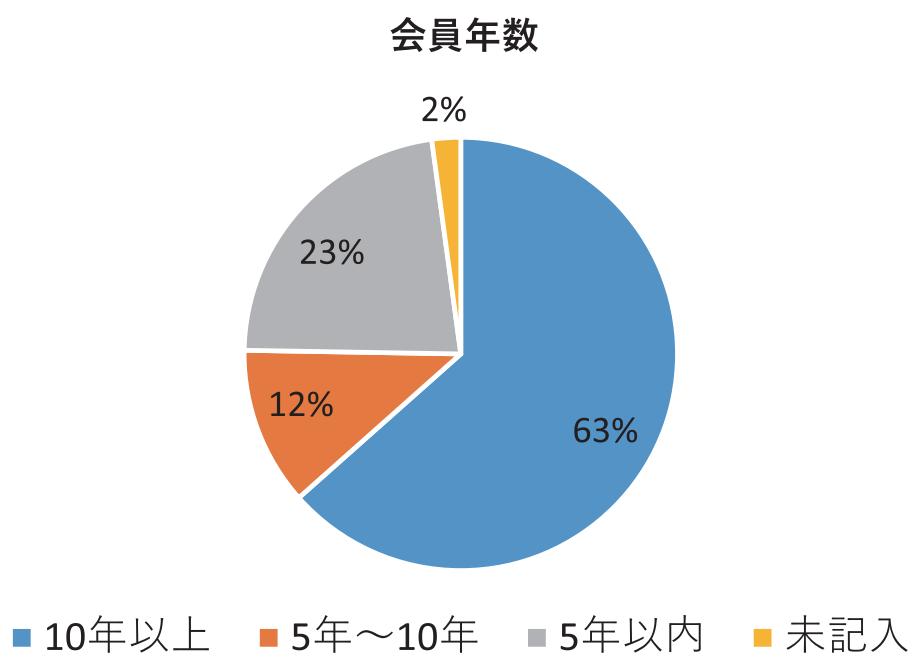
## 問2 年代

- ① 80歳以上 ② 70歳代 ③ 60歳代 ④ 50歳代 ⑤ 40歳代以下



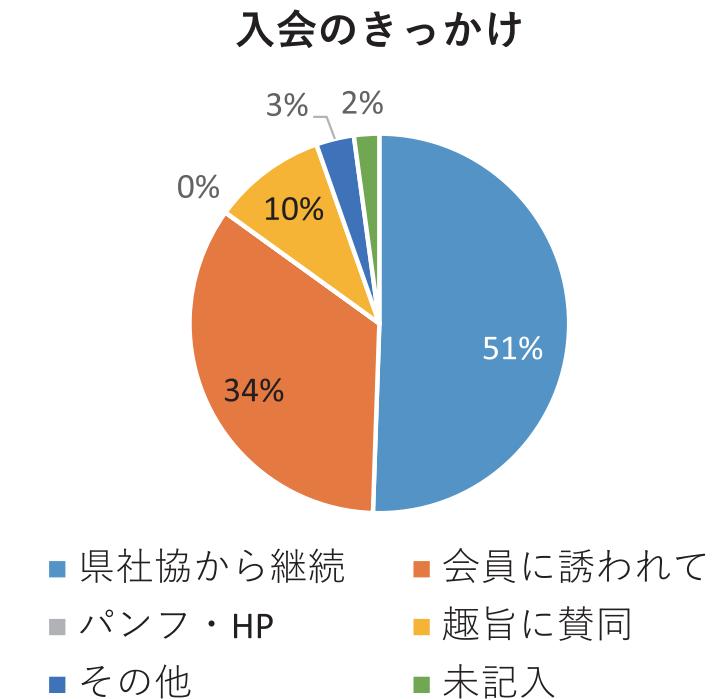
## 問3 会員年数

- ① 10年以上 ② 5年から10年 ③ 5年以内



#### 問4 入会のきっかけは何ですか。

- ① 新潟県社会教育協会からの継続10年以上
- ② 友だちや知り合いの会員に誘われて
- ③ 協会のパンフレットやホームページを見て
- ④ 協会の活動や趣旨の賛同して
- ⑤ その他( )

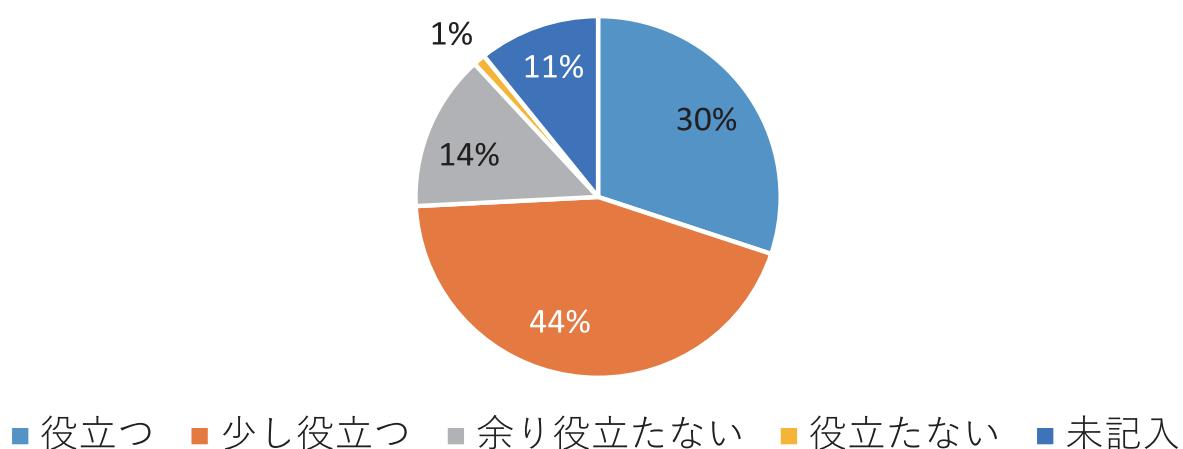


#### 問6 協会の様々な活動や情報等はご自身の生涯学習活動に役立っていますか。

A～Dの4段階から1つ選び○をつけてください。また、そのように考えた理由をお書きください  
入会のきっかけは何ですか。

- A:役立っている
- B:少しほど役立っている
- C:あまり役立っていない
- D:役立っていない

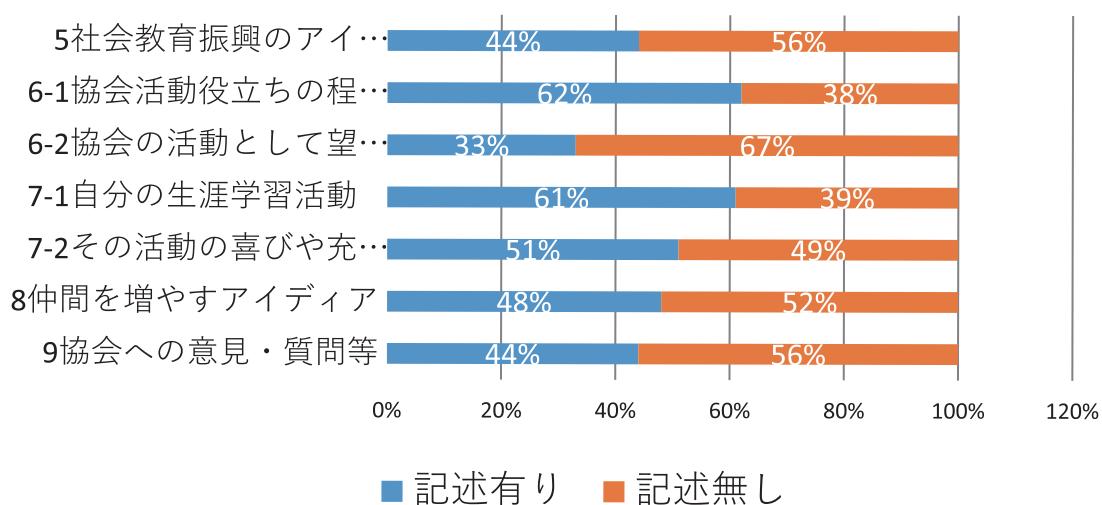
#### 協会の活動が自分の活動に役立っているか。



## 問5～問9の文章による記述の有無について

- 問5 協会として企画できる社会教育振興を図るためのアイディア
- 問6-1 協会の活動や情報紙の自身の活動への役立ち度。そう判断した理由
- 問6-2 望んでいる活動や情報
- 問7-1 自分の生涯学習活動(楽しみ・いきがいなど)
- 問7-2 活動の喜びや充実感の具体的な内容
- 問8 仲間を増やすアイディア
- 問9 協会についての意見や質問

## 文章による記述回答の有無



## 【記述の部】

**問5 現在は、社会教育の振興を図るために関係する機関や団体と協力連携して社会教育の現場を応援する取組みを行っています。他にこのような事を企画したら社会教育の振興を図る事ができるのではないかというアイディアをお聞かせください。**

NO.	シートNO	コ メ ン ト
1	1	社会教育を担当している行政の現場へアプローチすることも重要と思います。 それには本協会の立場（立ち位置）などを、会員はもとより一般へも理解してもらうことが必要と思います。
2	2	自治会の情報 新しい情報 地域の情報 歴史のお話
3	4	支部のある地域は少ないと思いますが、個人と個人それに行政をつなげるような働きかけを市町村にしてみたらいかがでしょうか？会員の中には元市町村職員だった人がいると思いますが、こういう人と行政をつなげる取り組みは必要かと思います。
4	9	民間企業とどう繋がるか
5	13	会員が参加できるボランティアを紹介してほしいです。
6	14	学校教育の中にもっと社会教育関係者が連携していく機会や活動を多くする。例えば、地域スポーツの振興には学校の協力支援の交流の場を多くし、活性化を図る。
7	16	公民館や図書館、体育館等社会教育施設現場のユニークな取り組みをさらに紹介いただきたいと思います。
8	20	○（後期）高齢者を対象にした”学びの場” ○優しい内容で生きていくうえで必要性の高いことをテーマに取り上げたらいかがでしょうか。
9	23	全県の社会教育担当職員の交流研究会
10	24	★何でもきけるデジタル講座 ・スマホで撮った写真をパソコンで編集・仲間と共有 ・ズーム体験 ・カタカナ言葉の違い（モバイル、リモート、デジタルトランスフォーメーション、5G、GIGAスクール…）の勉強
11	25	社会教育というと行政や公民館等社会教育施設が地域住民に対する学習の機会や場を提供するものというイメージが今でも強い感じがします。そのことも大切でしょうが、官民一緒になった活動や取組みを取り上げ、行政として、民間としての関わり方等知ったり交流させたりする機会を設定していくと、多様で新しい考えが学べるのではないかでしょうか。
12	26	アイディアはありません。 社会教育を学んだ個々人が、それぞれの場でがんばるしかないように思っています。
13	30	若手世代の掘り起こしを主目的とした取組（具体的アイディアを示せなくてごめんなさい）

14	33	これからはパソコン・スマホと付き合っていかねばならない時代となりましたので、その使い方や利点、弊害などを教えてもらえる講座を、各地で数回に分けて講習してほしい。特に使い方については高齢になるとよく分からないので。
15	34	◦関係団体、機関との協力連携活動をより強化、推進を図る。 ◦上・中・下越地区での中核拠点づくり。 ◦組織として人材育成を図る活動を推進する。
16	35	今までよいのでは。 ムリに新しく団体や機関を探してまで、守備範囲を拡げることはないのでは。
17	36	当地域で考えると、市社会教育担当者（部署）と集落有志を結びつけて活動推進ができるようにするために担当者（部署）の強化。
18	39	コミュニティスクールの重要性が増している中で、民間人が学校に行って子ども達と接する機会が増えています。子ども達との接し方、教え方など学べるセミナー、講演会などがあればいいなと思います。
19	44	社会教育の現場で役立つような実践例を動画にまとめてTouTubeなどで配信するのは如何でしょうか？会員の中には色々な技術をお持ちの方も多いですのでご検討ください。また、映像の編集が得意の方もおられると思いますので。
20	47	社会教育の現場では短期間の人事異動等で社会教育に関する知識や情報を知らないまま仕事をしている人が多いと思う。そんな人たちへの働きかけができないでしょうか？
21	49	特にこれといったものはないのですが、現在の社会状況の中ではむずかしい面があるようになります。具体的ではないのですが、老人団体との連携やネット環境の工夫で何かできるという感じています。
22	52	行政の社会教育担当部門と協力連携しての活動はできないものか。（令和2年1月29日文書で提出済）
23	54	新潟市の公民館職員であった小生としては、新潟市は独自で研修会を開催してこれが、小中の特に町村レベルになると研修機会は少ないのでないかと思います。主に職員研修実施団体となるのはいかが？
24	56	コロナ禍の新生活で世の中が変化した今は手探り。ネット（リモート）を活かす時代だと思う。
25	59	◦さらなる連携の強化 ◦会員の有するスキルを活かす取組み ex.推進センター事業への企画協力（家庭教育関連事業、社旗教育関係職員の研修など）
26	60	会員の皆様の中には豊かな経験や卓越したスキルをお持ちの方がたくさんいらっしゃると思います。そうした方々を学びの場を求めている団体等に紹介・派遣する仕組みを作ってはどうでしょうか？その際の仲立ちとして公民館活動に依ってはどうでしょうか？
27	61	一般企業（民間）にアプローチしていく。 子ども、大人含めて時代のニーズを考えて活動する。

28	62	生涯学習協会の仲間にさせていただきありがとうございます。物忘れはしますが、何とかぼけずに米寿を迎えることができました。アイディアなど考えつかず申しわけございません。。
29	63	生涯学習協会の主柱である「社会教育」の概念が時代の変遷と共に変化し、多くの県民の皆様方のそれと乖離してきているのではないかと思います。このことは、いつの時代でも指摘されてきていることだと思いますが、主催者の立場からは悩ましいところだと思います。極端に言えば、何をしても当たらずとも遠からずで、いつも何かしら不満足感を拭えないのではないかと思います。 そこで、年度毎に今年の重点はここ、と事業に傾斜と計画性を持たせてはいかがでしょうか。 私自身は、事務所移転を機に、思い切って「リカレント」に徹して事業展開してほしいと考えています。
30	64	社会教育を好きにさせることです。社会教育が好きな人達が集まって会合を持ち、友達を呼んで一緒に食事会などする計画は如何でしょうか？
31	67	高齢になると遠い地区に出かけていくことが困難になるので近い所に講師を招いて講演などが聞ければ有難いと思う。 例えば新潟県出身の偉人の伝記とかを話して頂けるようなことの計画は。
32	70	社会連携活動の重要性は社会的ニーズも高まる中で私たちの団体に必要な事項となります。団体の指導員が現在の一般対象の希望等を本当に把握して安全安心な管理運営ができる講習を受講して自らのスキルupにする必要があると思います。例としては、文部省も関係する事業に関係する「CONE」の指導者安全管理講習が、現場活動も合わせて検討願います。
33	72	社会教育振興のための研修会を地域ごとに開催 (上・中・下越・佐渡等)
34	73	子ども数が減少し学校施設も空きが増えています。学校施設をうまく利用したサークルや公民館事業の成果などを広く伝えるようなことはできないでしょうか。 例えば、音楽室で合唱、家庭科室で地元の料理づくり、パソコン教室で年賀状づくり等々、空いている時は積極的に学校施設を利用し、大人の姿を子供に見せてほしいと思います。
35	74	現在のコロナの状況では大変ですが、会合に一人がひとり（できたら両手2人）をさそい合って出席できるような取り組みができればよいのではないかと思います。
36	79	関連する団体が相互に協力していくことが大切だと感じます。関連団体(10団体)が協力して取り組む県民フォーラムなども良い取組だと思います。
37	83	◎県レクリエーション協会（会長 平山征夫氏）が文科省認定の教員免許更新講習を県下（下・中・下越）で実施。（6年目の事業）講師派遣や連携を希望。（ちなみに『県スポーツ7年目の現状と課題』に講師として協力、ACPの普及活動も）
38	86	コロナ禍の中、人とかかわるという形での学びが難しいが、かといって誰もがICTに詳しいわけではないので、200Mの設定やオンラインの初級的な事ががらについて気軽に聞ける窓口があると、どの年代の方も社会教育と距離をおかずすむと思います。

39	89	県内の市町村で行うシニアカレッジ、高齢者大学などとの連携、協働など
40	90	コロナ禍における人づくり、地域づくりにつながる学びについての実践
41	91	他団体との連携で事業規模を大きくできるのであれば、若い世代から望まれる新しい学習の場としたい。
42	93	シニアカレッジ新潟に参加している方が日報「窓」に投書していましたが、協会の広報でもっと参加を促す情報提供があればよいと思います。

**問6 協会の様々な活動や情報等はご自身の生涯学習活動に役立っていますか。A～Dの4段階から1つ選び○をつけてください。また、そのように考えた理由をお書きください。**

#### (1) その理由

NO.	シート NO	コ メ ン ト      【A～D その理由】
1	1	B 会員の皆さん方の活動が大変参考になりますし、励みになります。
2	2	B 古いお話
3	3	B 生涯学習推進の様子がわかる
4	4	B ①他地域での活躍やその人なりを知ることができ、その結果、刺激をいただくことがあります。 ②社会教育が消滅していないことがわかり安心感があります。ただ、概念として狭義のものにこだわっているとの印象もあります。
5	6	B 情報を得る事によって、活動の種類を知り、自分でも参加できそうか判断している
6	11	C 必要とする情報が少ない
7	13	C 実際の自分の生活とはかかわる部分がほとんどないからです。
8	14	A 様々な活動の様子を見ることができ参考になることが多い。
9	15	A 活動の現状の理解
10	16	A 自身の活動はほとんど何もしていませんが、通信やネットワークを拝見して感心するばかりです。
11	18	D あえて「役立っていない」にさせていただきました。はずかしながら、本アンケート記入者本人が「新潟県生涯学習協会」について認知しておらず、役立てる頃が出来ておりませんでした。
12	20	A 職場に関係深い内容で役立っています。
13	21	B 今、生涯学習活動から遠ざかっていますが、物事のとらえ方を考える上で参考となることがあります。
14	22	B 現在町内会長として様々な町内活動を企画し実施している中で、他の団体等の情報提供は大変ありがたい。
15	24	B メンバーの寄稿が楽しみ
16	25	A 生涯学習や社会教育の現状や活躍している人や団体の情報を知ることができます。

17	26	A 情報と人とのつながりで
18	27	A 県の動き、協会の動き、県内の諸団体、機関の動きを知ることができ、とてもありがたい。
19	30	A 県生涯学習推進への尽力 市民先生 県民フォーラム 事業周知
20	31	B いくつかの団体、サークル、地域活動に参加しているか 当協会もその1つ
21	32	B 他の情報を得ることができる。
22	33	B 情報紙を見て、動きがわかるので
23	34	B 県単位、市町村単位での諸活動の方向・内容が、現在の社会が本当に求めているものなのか？その判断が材料（大切な）になっている。
24	35	B 自分に合った行事やイベントに参加して楽しんでいる。
25	36	B 平山会長さまの大きな世界観のなかで語られる様々な事象への思いや考えが大変興味深い。
26	37	B ○取り組んでいる人の姿が刺激になる。 ○なるほどと思う事例がある。
27	40	B 会員の活動状況が分かり参考になっている。
28	41	B 熱心に活動している地域やメンバーを知ることにより、意欲が高まります。
29	44	B 最近はなかなか活動に参加できておりませんが、情報紙を見ることで、こんなことをされたんだなあと理解しております。
30	45	A 婦人連盟の会員共に年齢を越えて若い人との交流の機会を多く持つことで学習出来ている。
31	46	A 生涯学習は個人がめあてを決めて方法を考え実践するところに意義があると思っています。平山会長の晴雨計にお手本を学び、私も米寿の記念に自分史のような本を書きました。
32	47	A 県内の様々な活動や人を知ることができる
33	49	C 情報としては良いのですが、現在活動としてはないため（親の介護等もあり）
34	52	B 毎回会長さんのレポートを読むことができた
35	53	B 生涯学習活動にあまり参加できませんが、協会より送付いただく情報誌で各地でのいろいろな活動を知ることができます。 会長のコラムは楽しく読ませてもらっています。
36	54	未記入 小生は公私問わずライフワークと考えるので、役に立っているか否かは頭にはない。
37	55	B 新潟県の各地域での事業や会員の投稿を読みいろいろな情報を得ることができ刺激になっている。
38	56	C 時代に合ってない感じ
39	58	B 協会の活動云々より自分自身の活動へ参加する気持ちが問題だと思います。
40	59	A 毎回、なかなか面白い！
41	61	C 関心のある活動がない。広知も少ない。
42	63	A わたし自身は、身体的な事情で事業に参加できませんが、少ない予算と事務局体制の中で良くこれだけの事業展開をしてくださっていると常々感心しています。

43	67	B 情報の方は機関紙を送ってもらっているので役に立っているが、一昨年までやっていた一堂に集まって講演を聞くとか学校教育に携わっている職員、地域のコーディネーターたちと話し合って、自身の学習に役立てられれば良いと思ったりしている。（今年はコロナで不可能の事であるが、将来はできると良いと思っている。）
44	68	B 会員の方の活動状況などを知ることができる。
45	70	A 他団体の活動を参考に（集客、実施内容等）できる
46	72	A 会員の取組等知ることができ、刺激になっている
47	73	B がんばっている人たちがたくさんいることを知ることができる。 今の自分の生活ではなかなか行動に移すことができないのが現状です。
48	74	A 最近の情報が知ることができる。 ネットでも調べられるが、紙情報も大切にしたい。
49	79	A 情報紙「にいがた生涯学習ネットワーク」や「にいがた生涯学習通信」から会員の方々の活動なども伝わり参考になります。平山会長のコラムも楽しみにして、持続させていただいています。
50	80	B 講座の企画をしていますが、自分の興味がある内容を企画して聴講できることは最高です。
51	81	A 様々な職業や人生経験を経てきた人達の話を聞いたり雑談する中で、いろいろな考え方や生き方があることが分かり視野が広くなり柔軟な考えが少しはできるようになった。
52	82	C 自身の生涯学習活動に自信がない
53	83	A 会報紙等での情報がとても有効です。
54	84	A 他地域の取組がわかるから
55	88	A 情報は自分の仕事の参考になっている。
56	91	A 協会として県内で実施されている事業や取り組みを知ることができた。
57	92	B 情報を得るため
58	93	A 多数の方が面白い活動をしていることが刺激で、役に立っている。

## (2) 望んでいる活動や情報

NO.	シート NO	コ メ ン ト 【望んでいる活動や情報】		
1	1	会員数を増やすことです。		
2	2	高齢者の経験談	昔話	ノンフィクションのお話
3	4	活動の報告例（実践例）	と人を中心にして加えて地域づくりに頑張っている人などの紹介もあっていいと思います。	市町村が実施する事業の中で、特筆すべきものがありましたら紹介してください。
4	9	自分のやっている事業が活かされること		
		自分の得意分野が貢献に繋がること		
5	11	三密を克服しながらできる趣味や健康づくり		
6	13	公民館事業をどんどん紹介してほしいです。		
7	14	地域スポーツの活性化の事例		

8	17	新潟市中地区公民館事業「令和2年度夏休みこども学習室」の内容が参考になりました。ありがとうございました。
9	20	県内の公民館活動の状況
10	22	地域や町内会等での活動の事例やアドバイスがもっとあればありがたい。（行政の事業とは別に民間、地域の事業）
11	25	官民一緒になって取り組んでいる事業や活動（特に地域づくりや人づくり）
12	30	施設移転に伴うより緊密な連携・協働
13	33	ICTについての講習会 相続等についての法律などの講習会
14	37	。正直なところ、人と一緒の活動が苦になることがあります。歳が増えて意欲が減ったためでしょうか。これを少しはやわらげる情報。
15	44	会員の皆様がお持ちのスキルをお伝え頂けるような活動を実施したらよいと思います。
16	45	今年度11/22の「早寝早起き朝ごはん」のテーマで、子育てを終わっている私共の年齢で昔の子供とのつきあい方育て方等現代の親子、ひとり親の子育てを話し合って喜んでもらい、その上子供たちに昔の遊びお手玉・あやとり・折り紙当一緒に出来みな若返ったとウキウキしていたので、このような事を地域では年2回位やっているが、県の仕事としては良かったと思う。
17	46	92歳になりました。会報も読みづらくなりました。活字を少し大きくしていただければと思いますが？
18	47	社会教育・生涯学習に関する動き、例えば法改正などの内容 さまざまな社会教育に関する活動実態
19	52	社会教育の現場に役立ち、また市民の知識や技術の向上を図れる活動こそ必要である。 (令和2年1月29日文書で提出済)
20	59	実践事例や作品等の紹介、発表
21	61	参加していくのではなく協力してやっていく活動
22	63	ちょっと大げさかもしれません、世界はどうなっているのでしょうか。今アメリカでは大統領選挙、世界ではコロナの報道で持ちきりですが、生涯学習の現状はどんな動きをしているのでしょうか。是非知りたいですね。 もう一つ、「いじめ」と「自殺」「性犯罪」・・・テーマになりませんか。
23	70	相互の主要活動行事にコラボできるような取り組み
24	72	国内の動向や特徴的な活動に関する情報
25	73	野菜づくりの講演やアドバイスを受けられるところがあるといいと思っています。
26	74	各地の取組状況
27	79	生涯学習協会や会員の方々の活動状況など
28	80	もっと新潟県内の歴史を知りたい。 古来より関西・関東との繋がり、位置付けを知りたい。
29	81	自分に無理のない範囲で楽しく人の役に立つ活動をすること
30	83	新しいサークルや活動の様子【コロナ禍におけるステイホームなど】
31	91	全国的に先進的な活動の情報が欲しい。

**問7 ご自身の生涯学習活動（楽しみ・いきがいなど）を紹介ください。また、その活動にどのような喜びや充実感を見いだしていますか。**

**（1）生涯学習活動（楽しみ・いきがいなど）**

NO.	シート NO	コ メ ン ト
1	1	私自身の生涯を振り返っています。もう着地間近ですから。1933年生です。
2	2	昔の物語（高齢者の生きた道のり） (自慢話 反省話 人に言えない事 失敗談)
3	4	①観光ガイドー自分でも勉強することが必要であり、その結果お客様に上手に伝えていければ最高です。 ②ギターと歌ーー自分のコンサートの外、地域の茶の間や病院などから依頼されてするコンサートはいいですね。
4	6	◦絵本の読み聞かせ 保育園幼稚園小学校当で行っている ◦昔話の語り
5	7	ジョギング 番仕事
6	9	◦繋がること ◦学ぶことを楽しむこと ◦年齢を超えた活動
7	11	仲間と健康づくりや奉仕活動に打ち込む
8	12	公民館活動を支援する”支援隊”として、公民館主催の芸能祭や文化祭の下働きをしたこと。
9	13	ヨガや生け花を習っています。
10	14	剣道の剣士会を育成して、半世紀近くになります。地域一体となった活動は、会員が地域の中核となってたくましく活動している姿を見ることができます
11	16	ほとんど何もしていません。
12	20	◦公民館講座の企画～運営、に生きがいを感じます。 ◦講師人選や参加者との新たな出会いがあり楽しい。
13	24	それぞれの分野で、女性リーダーを増やすこと（政治、町内会など地域、起業・企業）
14	25	健康増進から運動や健康づくりのサークルに入っています。健康増進だけでなく同好の仲間といろいろな話をしたりすることも大きな楽しみです。 社会貢献活動として市の青少年育成指導委員として小学生のキャンプ活動やPTAの親子創作活動などに関わっています。地域ではいろんな仕事をしながら近所の方たちに声をかけるように努めています。
15	26	◦刈羽村コミュニティスクール会長（2期） 学校と地域の活動にかかわっています。 ◦県金融広報委員会金融広報アドバイザー 中学・高校での出前授業をしています。

16	27	◦囲碁サークルでの例会→会員間の人間的交流 ◦NHKテレビ平日14：00～15：00高校講座の視聴→知的好奇心の喚起・理解 (約半世紀前の高校時代を思い起こしながらの)
17	30	文化的活動（読書 芸術鑑賞～美術館、能、歌舞伎、鼓童 歴史鑑賞～資料館、史跡、伝統芸能 映画鑑賞） スポーツ活動（筋トレ、ウォーキング、温泉浴、登山、森林浴、花鑑賞）
18	31	◦独り旅 ◦ささやかながら我が家の菜園づくり ◦ボランティア 足腰が立たなくなり認知症が出たら（家族のものに言われたら}止めるつもり
19	32	伝統行事の継承
20	33	英会話サークルで20年以上活動（レッスン）をしています。 社会教育委員20年、学校評議員、図書館協議会委員、青少年健全育成市民会議役員を現在もやっています。
21	36	妙高市民講座（令和元年までは「妙高市民大学講座」）の運営展開活動
22	37	一生涯学習、500㎡の土地に樹木、花などを植え整備しています。およそ10年目となり、それらしくなってきました。梅もありほしい人にやったらお礼に飲み物等をいただきました。その代金と思われる額5000円をユニセフに寄付しました。
23	39	和楽器・民謡・邦楽の普及と指導（担当は尺八）
24	40	家庭菜園で害虫の少なくなる土づくりに励んでいます
25	41	◦地域の山城保存の会に入会しています。 ◦地域づくりの会に所属し、地域活性化の方策を研究している。
26	42	退職後あるスポーツに取り組んでいる。本当はずっと前から取り組みたかったのだが…。 今はある市のスポーツ協会に所属し、楽しくトレーニングしたり練習したりしている。最大の目標は、国体出場だがなかなか難しい。しかし、「マスターズ」の部では全国でも上位に付けるまで上達した。優勝目指し取り組んでいる。
27	44	地元の小千谷市レクリエーション協会の活動
28	45	今年度はコロナで実施できないが年2回地域の子供と親で全員参加で文化祭、地域の清掃、廃品回収等を通して社会の中での仕事や挨拶等を学習させたりしている。 地域生活での安心・安全・助け合い
29	47	パン、お菓子作り
30	48	散歩
31	49	時間をみつけて体を動かす程度（ウォーキング等）
32	52	町内会(団地)の組織改革(会長2期)互助を可能にする取り組み 私の健康法①朝のテレビ体操 45年間継続 (NHK 2 6:25～ 10分) ②30坪の畠 心身の老化を防ぐ
33	53	生涯スポーツ

34	54	現在、小生はコミュニティの長として活動しており、そのことは生涯学習活動の一環と考える。
35	55	ガールスカウト活動 家庭生活や社会の問題について学び合う団体の活動に参加
36	56	自粛中
37	59	◦情報大公開講座の企画活動 ◦センターの情報整理活動
38	61	生涯学習を楽しむ・いきがいと思っていないのでなし
39	63	定年の3年前から始めて現在に至るのが、謡です。残念ながら同好会での活動は、これも身体的な理由で引退しましたが、個人的には続けています。最近では、NHKテレビで「道成寺」が放映されましたが、謡の経験があればこそその感激をしながら鑑賞しました。演者の仕草や言葉の端々まで楽しめました。
40	67	元は地域の公会堂等へ出かけて「歌の指導」などをやっていたが、現在はいろいろな事でやめて、自分で空き時間を利用してピアノ伴奏の練習や歌などをやって楽しみを見出している。
41	68	1 グランセナスポーツセンターでのヨガ体験参加 2 新潟市戦没者遺族会での奉仕活動
42	70	1つの活動を続けて行くと、時の流れに合った知識・対応が要求されることがあり、新しい事や不勉強であったことを学習して活動に生かしている現状です。なにより楽しく学ぶことに心がけています。
43	71	平山征夫氏の隨筆を毎号楽しく読ませて頂いております。今後とも宜しくお願い致します。
44	72	◦子どもたちの食と花についての学びを支援する活動 ◦農業への理解を通して、ふるさと新潟のすばらしさを伝えられる活動
45	73	工夫しながら野菜づくり、これが私の生涯学習です。
46	74	社会体育(陸上教室) で、月数回子供たちと一緒に身体を動かすことができる。
47	76	仲間と一緒に手芸や料理を学んだりすることです。防災や救急処置などを学ぶことも大切と感じています。
48	79	最近は対面の講座は受講機会・日数が減りましたが、放送大学などオンラインの講座を選んでいます。"学び"は日々の生活の豊かさにつながっていると感じています。
49	80	日本、新潟の歴史、生い立ちを知りたい
50	81	①音楽を演奏したり聴いたりすること ②読み聞かせ
51	82	太極拳 パソコンの習得
52	83	①会員であること ②何か協力（支援）できること
53	84	「とよさか中高年教養大学」 設定されている講座を選択し、月に1回参加する
54	90	スポーツサークルでの活動
55	91	官民間わず様々な団体とかかわること。

56	92	集落老人クラブの世話役
57	93	家庭菜園、野菜づくりはおもしろいが、一人作業なので他者とのつながりはない。ゴルフや麻雀はボケ防止には適している。

## (2) 活動の喜びや充実感の具体的な内容

NO.	シート NO	コ メ ン ト
1	1	若い人たちの活動ぶりを見ることです。 よその子供にはっぱをかけることも楽しみです。
2	2	お寺の成り立ち（古いお寺とか） 歴史の調査（各地区）
3	4	自分の努力と学習内容が何かに役立つことが満足感につながることは言うまでもない。
4	6	やはりその人の持つ能力を公の場に出すことを通して本人の満足感と緊張感を高めていく事が、喜びと充実感へとつながっていくと思います。
5	7	子どもたちのストレートな反応に驚く事多く楽しい。
6	9	・笑顔が広がること ・生きることを楽しいと思うこと
7	11	健康、体力づくり運動や自然の中でキャンプ、釣り、登山などで遊ぶ
8	12	感謝されると支援してよかったと思った。
9	13	仕事から離れ、ホッとできるひとときです。
10	14	三世代となって活動する姿を見る能够になります。
11	20	○自分が企画した講座が成功裡に終わり、参加者に喜んでもらい役立ち貢献できることに充実感があります。
12	24	地道であっても、継続することで次の世代に引き継がれ、成果が少しずつ出て来た時
13	25	歩く会に入会し、地元小千谷のことがよく分かるようになったり、知り合いが多くなったりして楽しいものです。 地域貢献活動では、自分のできることで、人や地域に役立てることのうれしさを味わえます。
14	30	知的好奇心の充足      人間的教養の拡充・深化      心身共に健康状態の維持
15	33	1 自分自身の視野を広げてもらっています。 2 仲間ができ、いろんな話を楽しんでいます。 3 いろんな施設、場所などの見学ができます。 4 英会話の学習では休むと言葉も忘れるので、ほぼ毎日練習ですのでボケ防止のなるようです。

16	36	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育委員として発足に係わり、社会教育委員主体の実行委員会で企画運営してきたが、しだいに企画運営に市民が加わるようになってきた。講座生が後に実行委員になってくれるように意欲的（主体的）になった。</li> <li>○今年は11年目となり、上記のような講座名になった。また、実行委員会も「学び舎委員会」となった。市生涯学習課の支援のもと、市民の手で企画・運営できる喜びや充実感を満喫している。</li> </ul>
17	37	自分一人のペースでやれるところが一番です。梅の実を購入してくれる人がいれば、もっとユニセフに寄付できるのですが、難しい。
18	39	興味を示してくださるのは高齢者のみです。
19	40	味の良い野菜ができた時がうれしい
20	41	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山城の草取りや整備を通してメンバーとの交流ができる。</li> <li>・人口減少が続く中で、どのような取り組みが喜ばれるか、活気が戻るか、実行にうつせることが楽しい。</li> </ul>
21	42	試合結果は全て「得点」なので、とにかく自己ベストの更新が目標となる。男性・女性・若い人・高齢者、いろいろな人と交流できる。
22	44	レクリエーションの活動を通して、中間とともに地域に貢献していること
23	45	地域活動を終了した時の子供達の明るいはずんだ声を聴いた時はうれしく充実感となる。
24	46	「自分史のようなもの」と書いたのは自分の業績を中心としたものでなく、私の場合は「出会い」を主にした人とのつながりをテーマにしたものです。年齢を重ねなければ書けないものになりました。
25	47	サークル活動の中で、会員間の交流が深まり情報も得ることができる。 また、人に教えることで役に立っているという充実感を味わうことができる。私自身も新しいことを学ぼうとする意欲が湧く。
26	48	自然の移り変わりを感じること
27	52	92歳で畑作業が可能。 自転車に20ℓの水をポリタンクで運べる 耕耘機の運転可能 どうすればよい作物ができるか工夫（頭の体操）
28	53	健康を維持して、元気に運動することができる。 出来なかったことができるようになる喜びや仲間づくり。 ストレスも発散でき、充実した生活を過ごせている。
29	55	いろいろな年代の人との交流があること
30	59	○仲間と一緒に一つの形を作り上げる過程での情報交換や議論が魅力である。
31	61	生涯学習活動と他の活動を合わせて考えたいのでなし
32	67	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ピアノの部屋で音楽を自分でやって楽しむ。</li> <li>○庭で草むしりや庭の落ち葉はきなどで充実感を得ている。</li> </ul>
33	68	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ヨガ体操参加により体力維持と仲間づくり</li> <li>2 高齢化した戦没者遺族への奉仕（充実感）</li> </ol>

34	70	年齢経験に関係なく、常の新しい発見と連携の場として、最近はコミュニティ学校（小、中学校）での防災指導で野外活動でのスキルを提供させてもらっています。
35	72	子どもたちを始め、多くの方々にかかわることのできる幸せ
36	73	土と会話し、成長していく姿を見ることが喜びであり充実したひとときとなっています。
37	74	上記の事……社会体育(陸上教室) で、月数回子供たちと一緒に身体を動かすことができる。
38	79	今まで知らなかったことや、違う視点からの捉え方など、"学ぶ"ことで新たな"気づき"が得られ充実した気持ちになれます。
39	80	いっぱい、なるほどと思うことがいっぱいあること
40	81	①心の充実、幸福感 ②仲間との情報交換や達成感、相手（聞き手）の反応
41	82	健康、体力の維持 仲間作り
42	83	日常生活の中で予定（活動）ができること (参加できること…所属感、連帯感がうれしいですね。)
43	84	活動することが楽しい。
44	90	年齢や職業等を越え、共に楽しく語ったり身体を動かしたりすることができる
45	91	日々の活動を通じて「ラピカ」を利用する方や事業にかかわることが増えること。
46	92	案内（通知）するたびに会員が集まってくれること
47	93	野菜は手をかけただけ成長して収穫できるので満足感が強い。

### 問8 仲間を増やすアイディアをお聞かせください。

NO.	シート NO	コ メ ン ト
1	1	地域を細分化し、その地域ごとのどなたかに地域代表になってもらい、会員の勧誘に頑張ってもらう、というやり方はどうでしょうか。かつて私はそのやり方で入会させされました。
2	2	スポーツ（ゴルフ等）ゲートボール 囲碁 将棋 麻雀 競馬 俳句 短歌 同好会
3	4	全員が働きかけて勧誘する方法が一番有効な気がします。その為には全員が本会に対して魅力を感じていることが前提ですが関わり方、新しい企画などを打ち出す仕組みづくりが必要かと思います。
4	6	年齢が高くなるにつれて、他人とのコミュニケーションが苦痛になる傾向あり、義務的なものには参加したくない。 個別に友人をさそうのが良いと思う。
5	13	私たち会員が楽しんだり学んだりできれば、どんどん口こみで広がっていくと思うのですが、なかなかそれが難しいですよね。

6	14	その地域だけではなく他団体との交流を設け、活動の場を広げること。 家族と一緒にできる活動を増やすこと。
7	16	社会教育施設の職員の皆さんへの楽しい事業紹介やアドバイスなどで拡充することも必要では？
8	17	裾野を広げ若い力を取り入れることは、とても大事だと思います。関心がある人は多いと思うので、中学生・高校生・大学生などを会員にしていくのはいかがでしょう。（ただし、会費は高校生までは免除で、まず一緒に動いて良さを感じてもらうことから。）
9	18	シルバー人材センターとの協同活動
10	20	○自分の考えに共鳴できる人、友人を多く持つこと
11	24	観察、交流（今はできないですネ）
12	25	こういうものも社会教育や生涯学習なのかと感心するような活動や取組みを情報として伝えたり、実際の触れたりする機会を設定していく。例えば映画製作など。
13	30	「学んだことの活用による地域貢献、地域還元」の意識啓発 と 場作り 後継者育成を視野に若手世代の取り込み（大学等との連携） ex.まちなかキャンパス長岡が「三世代」の育成を提案していました。 (名譽顧問指導世代、実同世代、考え方・活動に触れる世代)
14	33	前に述べたような講習会を各地で行ってほしい。
15	34	県及び市町村で、社会教育、生涯学習にかかわった方々に（以前の組織にこだわらず）積極的に呼びかけ、会員として教育活動の推進にあたってもらう。
16	37	集落内の水田用水路補修を行っています。作業は声をかけた人に集まってもらいやります。できるだけ様々な人に声をかけるようにしています。わかりやすい目的で人のために役立つ内容を設定して、めんどうだけど声掛けをやって仲間になってもらいます。
17	39	若い人達はゲームやスマホ、スポーツなどが中心で、文化芸術部門には興味を示してくれません。学校での教育に力を入れていただきたいと思います。
18	40	声かけが一番ですかね
19	41	会員による働きかけ、そのためには協会の具体的な目的や活動をリーフレット形式のように準備したらどうでしょうか。
20	42	知人等へのPR
21	44	なかなかむずかしいとは存じますが、公民館の職員など社会教育の現場にいる方だけではなく、広く教育にかかわる若年齢の方にアプローチするように、会員が会員を呼ぶようにしてもらう。もちろん私も心掛けております。
22	45	自分で実際にやっている事を楽しく、機会があったら若い人でも年齢を問わず話したりさそったりしてみる。
23	49	知人を中心に声掛けをしていくことではないかと思います。
24	52	平山会長の力をもっと活用してはどうか。（令和2年1月29日文書で提出済）
25	54	研修会、講演会など出会いの場を増やすこと

26	56	人が集まりやすい街の中（古町周辺）で憩いのサロンみたいな場所があればよいのにと思う。 増やすことよりも引きこもりになり過ぎないような形づくりが要る。
27	59	○協会の活動のPRをもっと行い、認知度をさらにupする。 ○声をかけ続ける。
28	61	交流会をもっと広く広げて開催する
29	63	事業展開する中で、参加者に誘いかけるしかないと思います。これはなかなか踏み切れないかもしれません、新規会員は、3年間だけ年会費を三千円とか、あるいは思い切って、現行四千円の会費を三千円にするとか・・・無責任な提案ですみません。しかし、いくつかの会に所属していますが、三千円と四千円の違いは確かに感じますね。
30	67	協会からの通信は一方的にこちらが読んでいろいろ知らせてもらって有難いが、仲間を増やすというのは実際に人と人が顔を合わせていろんなことを話し合ったり活動しながら仲間を増やしていくのではないかと思う。 コロナがなくなってからでも考えてみたらどうか。
31	68	1 情報発信の多発 2 情報機関への情報発信
32	70	他団体との共通の考え方、活動内容はかならずあります。相互に協力依頼する中で、横の関係も増えていくことは間違いません。
33	72	生涯学習にかかわる県内の団体等を調べて勧誘する。特に、PTA連合会や校長会等への働きかけを行う。 そのためには、それらの団体に役立つ研修会や活動企画が必要と考える。
34	73	人とかかわれば楽しいことはたくさんありますが、なかなか面倒なこともあります。様々な情報や楽しいことは身の回りのたくさんありますので難しいですね。アイディアが浮かんできません。申し訳ありません。
35	74	コロナの状況ですが、一人ひとりが顔を合わせて話すことが大切だと思います。
36	76	時代に合わせて新しいことを取り入れることが大切だと思います。楽しいこと、自身のスキルupになることには自然と人が集まるかと思います。
37	79	今日の新型コロナウイルス感染症の影響下では難しいとは思いますが、やはり”対面”、話をしながら興味のある方に勧めることなのだろうと思っています。
38	80	話し合うこと 議論すること 同じ価値観を有すること 同じ趣味を楽しむこと
39	82	自分が楽しそうであること
40	83	○一人一人への声かけ ○活動を充実することで信頼感が強くなると思います。（もち場もち場での活動を支援） ○協会/会員としての自覚と意識（貢献）
41	86	○広報（機会と回数を増やす） ○声掛け（身近な方から広げる） すでにしている事ばかりですね。

42	88	話すこと
43	89	元々公民館職員の交流の場であった訳ですから原点回帰が必要
44	91	アイディアといった生意気なことは言えないのですが、これからは「社会教育」と「学校教育」の連携が重要になってくると思います。刈羽村の場合、コミュニティスクール活動に力を入れていますが、今後はさらに連携を深めたいと考えています。
45	93	情報を増やすことが一番。参加を促すお誘いも大切。 男は特に群れたがらない傾向があるので、知り合いとして気軽に声をかけることが良いと思います。

### 問9 協会についてご意見や質問がございましたらお聞かせください。

NO.	シート NO	コ メ ン ト
1	1	「社会教育」という言葉が死語化している現在です。協会の使命や目的などを再確認して会員に示すことも大切だと思います。開放やチラシが豊富ですが、統一、一本化した方が良いと思います。保存性を考えますと。
2	2	文芸欄の設置
3	4	よく頑張っていると思います。これからもこのような姿勢と取り組みを重視してほしいと願っています。
4	9	いつも貢献できず、申し訳なく思っております。
5	11	希望ですが、年会費4000円は高いです。何らかのメリットがあってよいのだが、何も感じない。
6	13	平山征夫様のお話がおもしろいです。しかしビッシリと文字があると「後で読もう」と…血胸くそのままになってしまっています。イラストや写真、読んでみようかなと思えるようなレイアウトになるといいと思います。
7	14	会長の文章を読ませていただき視野が広がり助かっています。
8	16	◦県全体のララネットのほかに、新潟市がネットワークを広げているような情報を得ました。重複にはなりませんでしょうか？ ◦人口減少、少子高齢化の影響もあってか基礎的自治体で社会教育施設の整理・統合が施設の両休暇も含め、進んでいるように感じます。情報の収集の必要はないでしょうか。 ◦子ども食堂やフードバンクなど貧困対策の情報収集の現状は？ 自分では何の活動もしていませんのに、勝手な事ばかり記載してしまいました。すみません。
9	18	私（記入者）の無知により回答等がまとまらず申し訳御座いません。
10	20	◦会員の構成している年代が高齢化しているように見受けられます。”若返り”が必要なのではと感じられます。

		新しい組織となり5年間、平山会長のご尽力でよくやってきたと思います。
11	26	コロナ禍の中で、どのように人とのつながり、社会の維持・発展をさせていくか、正念場だと思います。
12	27	協会の運営、ありがとうございます。
13	31	いろいろなメディアや地域における学びやたくさんの学ぶ機会が多い。当協会への参加もその一つと考えています。学ぶ機会は多くあり多数の方々との交流も多い。
14	33	ホームページをつくってはどうですか。
		◦市町村の社会教育施設がどんどん民間委託されていることでの問題点（課題）について ◦全権的にみて現状はどうなっているのか? ◦どんな問題点があるのか? ◦今後の課題は？
16	35	お金がない中で、とてもよく活動をしているのでは。 ムリして活動の巾を拡げなくてもよいのでは。
17	37	生涯学習推進の指針提示と情報提供をお願いします。 ◦設間に合っていない記述になってしまいました。日々忙しく動いていますが、生涯学習はやっていないのかもしれません。 ◦市町村担当者の声が聞きたいです。
18	40	会の発展にご尽力されている役員の方々に心から感謝いたしております。
19	41	今後も全県を視野に、情報提供をお願いいたします。 生涯学習、社会教育は地域に住む人たちの自主的に活発に活動する力を援助するものと思います。協会からの情報を参考にしながら、その地域にあった活性化の方向を探ってまいります。
20	44	会員が少なくなり活動が大変だと思いますが、微力ながら応援しております。
21	45	会報の学習通信の会長の筆を楽しみに読ませていただいています。ありがとうございます。御礼を申し上げてください。
22	46	厳しい情勢の時代ですが、着実な歩みに期待を持っています。地道に積み重ねていってください。今年介護施設に入居、応援も限界かと思っております。
23	52	再結集以降、頑張ってよい活動をしていると思うが、市民の学習欲、知識欲に十分に応えられるような事業を各地域で開催してはどうか。（令和2年1月29日文書で提出済）
24	53	協会活動の運営をしてくださっている事務局、役員の方々に感謝しております。
25	54	長く存続してほしいとは思うが、無理に永らえるべきではないとも考える。
26	56	これだけネット社会になってしまった以上→便利になってしまった以上に <u>何かをする</u> ために続けていくのも大変だと思います。 ◦世代的につながりが断絶されていく感じがします。 ◦若い世代（40歳以下）は生活が一番大事なので ◦支え合う ことができれば良いと思います。
27	58	高橋さんにはずいぶんお世話になりました。職を辞するのは寂しいですが今後も協会の活動で一緒になるのを楽しみにしています。

28	59	◦解散を否決した時から6年。この間、会員が減り続け、再び正念場を迎えている。活動の中期計画と共に今後の運営面を考える必要があるのではないか。
29	60	大切な団体です。大変とは思いますが頑張ってください。
30	62	平山会長はじめ役員の皆様の熱意がよく伝わっております。特に事務局長様のお人柄には感服いたしております。何のお手伝いも出来ませんがこれからもよろしくお願い申し上げます。
31	63	集団指導体制とでも云うのでしょうか、協会は難しい舵取りをよくやっていると思います。本当にご苦労様です。 どなたか力のある人はいないでしょうか、生涯学習協会を文部科学大臣表彰に推薦してくださるお人は、それだけの価値ある仕事を続けているのですから。
32	67	協会の通信を読むと、男性の方の体験談などが多いようですが、女性の方でこんな活動をしたといった体験談などがあったらその方の投稿などを載せてみてはどうでしょう。
33	68	高齢化・少子化した会員の実態からそろそろ解散も考えねばならないのでは？（自分自らの実態からも）
34	72	「新潟らしさ」を強調するとともに、変化に対応し「創造」の視点を持った企画が必要と考えます。
35	73	今年度の県民フォーラムのお手伝いはよろしかったでしょうか？（と言ってもなかなか出かけられませんで申し訳ありません。）
36	74	アンケートの集約から1つでも企画出来たらよいと思います。期待しています。回答が遅くなりすみませんでした。
37	76	アンケート内容が少しむずかしく感じました。申し訳ありませんでした。
38	79	県立生涯学習推進センターに移転され、県立図書館と同じ建物なので、より親しみを感じています。
39	83	◦事務局のご苦労に感謝です。 ◦次期「役員」への準備も…（若手の活躍も…）
40	88	これからもよろしくお願いします。 とても大切な活動だと思います。
41	93	決定打はないので地道に参加者を増やす活動を続けていくことだと思います。 がんばってくださいね。